



ゆりかもめ



忘年会での一コマ

もくじ

表紙	1
施設長のつぶやき 支援実践報告会	2
1日外出 忘年会／新年会	3
みんなのページ	4



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03 (3694) 1577

FAX 03 (5698) 1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www.yurikamome.info/>

★本誌で使用している写真は、事前に取り交わした同意書の許諾のもとに掲載しています★





施設長のつぶやき

施設長 本田 直記



日程を手帳に記録しても、月日が間違っていたり記載が書きかけであって、後から読み返しても内容が中途半端でもう一度聞き直したりする事が増えてきました。そう言えば、今まで自然に取れていた棚のファイルが取れなくなってきたり、階段で躓く様になりました。まだ大丈夫。もう少し大丈夫と頭で思っても現実の『老化』。誰しも直面する現実ではありますが、いざ自分の事にな

ると認めるのに、いささか時間を要します。

ここから別の話。何らかの原因で人生の途中で障害を持つ事となった「中途障害」の方々も同じ様な思いをしている様で、今まで全く問題なく生活出来ていた事が出来なくなるのは、不便な事が要所要所で起きます。何とかその場を取り繕ってやり過ごす事が出来てもストレスになるものです。困る事柄を工夫して、努力して、苦勞しても、どうしても行き違いが発生したり誤解されたりして努力の限界を迎えます。

もう限界と本人が感じ、覚悟を決めて周りの人達に「実は………」と途中障害について話をする、周りの人は、もうとっくに気づいています。あんなに隠す為に努力してきたのに。と、がっかりする反面、気が楽になったとの経験談はよく耳にします。

自分自身の老化も、きっと周りの人達は気づいていて、不手際は、さり気なく手助けしてくれているのだと思います。年齢が進むにつれて、出来ていた事が出来なくなるのはちょっと寂しい事ですが、少しでも生活しやすい様に、多くの人から助けられているのだと気づくと、人と人のつながりのありがたさに胸が熱くなります。きね川福祉作業所では今年度、永年勤続表彰で事務員の清水さんが20年表彰、支援員の石井さんが10年表彰をされました。こうした経験豊かな職員に支えられています。

令和4年度も3月末で終了し、間もなく新しい年度を迎えます。利用者も利用者の家族も高齢化が見られるだけに、気兼ねなく何でも話せる人と人とのつながりを大切にしたいと思っています。どうかよろしくお願い致します。

自身の支援を振り返る大切な機会をいただきました。



～実践事例報告会～

今年度の「実践事例報告会」では、『作業所の役割と利用者支援の限界とこれから』という内容で発表の担当をさせていただきました。当時の利用者さんや自分自身を思い返し、もっとできたことはなかったかと繰り返し考えながら準備を進めました。当日の発表では、他施設の取り組みについてお話を伺うことができ、違う施設で働く仲間たちの頑張りに元気をもらうことができました。自身の支援について振り返るいい機会となりました。（五代儀）





みんなでつくった楽しい時間

～忘年会・クラブ発表会～

12月22日(木)、「忘年会・クラブ発表会」が行われました。行事担当の利用者さんは、買い物やタウンミーティングでの発表、プログラム作成など行い当日を迎えました。恒例となっているゲーム企画は、企画から自治会役員さんに関わっていただき、じゃんけんゲームを実施。昼食はデリバリーメニューを食べ、お茶会では、家族会からいただいたケーキを召し上がり、プレゼントを手にして大喜びでした。みんなで作った忘年会は、たくさんの笑顔があふれていました。来年もこんな素敵な笑顔がたくさん見られますように。(五代儀)



獅子舞登場!笑顔で新年を迎えました。

～新年会～

新年あけましておめでとうございます。1月11日(水)に毎年恒例の新年会を行いました。今年は4人の方が年男年女となり、獅子舞も登場し、お祝いをしました。皆でお菓子を食べながら笑顔で新しい年を迎えました。ガチャガチャのおみくじを引いたり、新年の抱負を発表したり、みなさん思い思いに新年会を楽しまれていました。

コロナウィルスが依然として終息するさざしが見えませんが、引き続き感染予防に努め、利用者の皆さんが安心して仕事のできる作業所にしていきます。(赤澤)



久しぶりの外出にドキドキ わくわく

～屋形船ランチクルーズ～

令和4年11月19日と26日の2回に分けて、屋形船ランチクルーズの外出を実施しました。久しぶりの外出ということもあり、利用者の皆さんも当日を迎えるまで、ドキドキ、わくわくのしっぱなしで、きね川では屋形船の話で持ちきりでした。

貸し切りの屋形船に乗って隅田川を下り、景色を楽しみました。舟盛りのお刺身に目を丸くし、熱々の揚げたて天ぷらを口に頬張り「天ぷら美味しいね!」「揚げたてはいいね。」など沢山の談笑が続き、屋形船のランチクルーズを満喫しました。

ここ近年、コロナ禍で外出や宿泊旅行を自粛しておりましたが、ワクチン接種の進捗状況などにより行動様式が緩和したタイミングを図っての計画実施でした。

コロナ禍前のように気軽に外出や宿泊旅行などを実施するのは難しいかもしれませんが、皆さんの楽しんでいる姿を見て、たとえ、色々な制約や事情があったとしても普段から何かできることはないかと考える気持ちと柔軟な思考、実行力を持たねばと思わされた外出となりました。

(臼田)



みんなのページ

みんなのページとは…
広報担当の利用者さんと
職員で一緒に作るページです。

しんじちかいやくいん 新自治会役員さんにインタビューしました！

がつ じちかいたいかい あた じちかいやくいん えら
10月の自治会大会で新しい自治会役員さんが選ばれました。



じちかいやくいん
自治会役員で
がんばりましょー！！
ダー！！！！

みんなで
しごと
なかよく仕事ができる
かっき かい
活気ある2階にします！



ようす
インタビューの様子



こんご よてい 今後の予定

2月

- よかかつどう
3日 余暇活動
- かつどう
9日 クラブ活動
- たうんみーていんぐ
17日 夕ワミーティング

3月

- よかかつどう
3日 余暇活動
- かつどう
9日 クラブ活動
- たうんみーていんぐ
17日 夕ワミーティング
- かつどう
23日 クラブ活動
- いろうかい
31日 慰労会

※かりんと饅頭販売会の予定は新型コロナウイルス感染状況により、変更になる可能性があるため掲載していません。
ホームページをご覧ください
か直接お問い合わせください。



ボランティアを募集しています！

年間を通して作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽・創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをしていただける方を募集しています。
※現在はコロナウィルスの影響によりボランティア受け入れは見合わせています。
登録されている方には再開次第お知らせします。新規の方は直接施設にお問い合わせください。

編集後記

今年度、最後の「ゆりかもめ」の発行です。コロナ禍、制約のある中ではありましたが、利用者さんたちが見せてくださる、たくさんの笑顔をお届けできたこと、とてもうれしく思います。来年度も引き続きよろしくお祈いします。
(五代儀)



後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する26施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会后援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会后援会事務局

〒192-0083

東京都八王子市旭町12-4 日本生命八王子ビル 2階 201

電話 042-626-9772